

2026 年 5 月 19 日

臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、試料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としますので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題】

大腿骨近位部骨折術後患者における骨粗鬆症治療介入状況の調査

【研究責任者】

リハビリテーション科 近江音和

【研究目的】

2022 年より「二次性骨折予防継続管理料」の算定が開始され、当院においても骨粗鬆症治療介入の実態把握が課題となっている。本研究では、大腿骨近位部骨折術後患者における骨粗鬆症治療介入の現状を報告する。

【研究期間】

2026 年 1 月 7 日から 2026 年 10 月 22 日

【研究対象】

2024 年 7 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日の期間に、当院で手術を施行した 75 歳以上の大腿骨近位部骨折症例 109 例を対象とした。死亡退院、術後荷重制限症例、対象期間内の再入院例は除外した。

【研究に用いる試料や情報】

電子カルテを用いて、年齢、性別、骨折型、術式、転帰、同居家族・認知症の有無、骨粗鬆症治療継続状況、入院時・6 ヶ月・1 年時点の骨密度(大腿骨頸部 YAM 値)を後ろ向きに調査した。

【問い合わせ先】

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

KKR札幌医療センター 所属 リハビリテーション科 担当 近江音和

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572